

10月1日

町立病院が町立診療所に — 生まれ変わります！

パートⅡ

町立診療所・歯科診療所を ご紹介します

平成23年10月1日、これまで長く町民の皆さんの健康を守ってきた「幌延町立病院」が、新たに「幌延町立診療所」としてスタートすることになりました。

「幌延町立診療所」は、特別養護老人ホーム「こぞくら荘」と廊下でつながり形で、1条北2丁目に新築されています。病床数19床で、今までより少しコンパクトな施設になりますが、新たにCTなどを設置し、町民の皆さんの生命と健康を守る拠点として、活用していただきます。

今月号では、新しくオープンする幌延町立診療所及び幌延町立歯科診療所について、お知らせします。

▼幌延町立診療所



▲幌延町立歯科診療所



幌延町立病院から幌延町立診療所へ

幌延町では、平成18年に「医療制度改革法」が成立したことを受けて、町立病院の今後のあり方について、協議を進めてきました。医療制度改革法は、医療の必要性の低い社会的入院の解消に向け、療養病床を減少させるというものです。この法改正にあわせ、築40年となった町立病院の老朽化、診療報酬の改正による町立病院の経営状況の悪化などの問題があり、今後のわが町の病院のあり方について、町職員による「町立病院の在り方等に関する検討委員会」、町議会議員による「医療・福祉等調査特別委員会」が設置され、協議が進められてきました。

また、平成19年秋の町政懇談会や平成20年1月のまちづくりトークなどで、町民の皆さんにこれまでの検討状況等をご説明し、ご意見などをいただきました。

それらの結果をもとに、平成20年に「幌延町立病院のあり方・基本構想」がまとまりまし